

<広報の学校>

## 「入門広報講座」のご案内

① 会場聴講（推奨）、または②ライブ配信（アーカイブ視聴付）から選択できます

— 9月8日（木）10:00～17:50 —

広報の学校  
(共同ピーアール総合研究所)

謹啓 貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

さて、広報活動は、企業団体が、ステークホルダーとの信認維持のために必須の双方向コミュニケーション活動として、追年ますます重要性を増しています。企業にとって企業価値の向上、コーポレートブランド構築に寄与する経営戦略上不可欠のものとなっています。

本講座は、初めて広報部門に配属された方など初心者の方を対象に、広報活動の中心といえるメディアに対する情報提供活動（パブリシティ）の実践ノウハウを、一日でコンパクトに学ぶ講座です。

さらに、今や最も影響力のあるメディアとなったwebメディアの基礎理解に加えてアプローチ方法を豊富な事例で紹介します。

パブリシティは、企業の情報（素材）をメディアに提供し、メディアの報道に結びつける活動ですが、(1)メディア(web)に関する基礎知識 (2)ニュース価値のある情報(素材)とは何か (3)パブリシティの手法と実務に関する知識 (4)情報をメディアに伝えるツール(ニュースリリース他)等についての基本的理解と実践的ノウハウを必要とします。本講座では、これらの重要事項について分かりやすく研修します。

広報担当者の基礎教育の一環として、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

ライブ配信を選択の場合は、アーカイブ視聴期間中(1ヶ月)は何度でも繰り返し視聴ができます。

敬具

### 「入門広報講座」実施概要

- 対象者 広報担当者(概ね実務経験1年以内の方)
- 本講座の特色
  1. パブリシティ(メディアへの情報提供)実務に特化したカリキュラム
    - ◆実務に役立つ実践ノウハウの習得
  2. ニュース価値(メディアに受け入れられる情報とは何か)の理解
  3. パブリシティに不可欠の基礎知識の習得
    - ◆メディアの変化を踏まえた5つのメディアに関する基礎知識  
(メディアの種類/仕組み/特性/報道に至るプロセス)
    - ◆パブリシティの手法に関する基礎理解
    - ◆取材対応等の広報実務に関する基礎理解
    - ◆パブリシティツールに関する基礎理解
  4. webメディアの分類、webPRの考え方、アプローチ方法、SNS/インフルエンサー活用

- 講座概要 詳細はカリキュラムをご覧ください。
- 日 時 2022年9月8日(木) 10:00~17:50
- 講 師 篠崎 良一 共同ピーアール総合研究所「広報の学校」校長  
吉岡 大輝 株式会社シニスケープ 代表取締役
- 受講料 45,000 円 (消費税、レジユメ代含む)
- 申込方法: ウェブサイトページからお手続きください。

⇒ インターネット検索サイトで「共同ピーアール セミナー」と検索し、申込フォームにお進み下さい。その際、①会場聴講、または②ライブ配信(アーカイブ視聴付)のどちらかを選択し明記願います。  
アドレス: <https://www.kyodo-pr.co.jp/seminar>

- ※お申込み受付け後に自動返信メールにてお申込確認情報が届きます。  
※会場は、「当社セミナールーム」となります。  
※催行人数に満たない場合には、ライブ配信は中止となりアーカイブ配信のみになります。

- 申込締切 8月31日(水) 17時必着
- 支払方法 請求書はPDFでお送りいたします。記載のお支払い期限(当月締め翌月末払い)までにお振り込みください。  
※請求書の原本をご希望の場合は郵送いたしますので、その旨お知らせください。  
《振込先》 みずほ銀行(0001) 八重洲口支店(026) 普通預金 口座番号:2677982  
口座名: 共同<sup>キョウドウ</sup>ピーアール株式会社 セミナー<sup>グチ</sup>口

●参加方法は2つあります

- ①「会場聴講」の方: 講座開始10分前にセミナールームで受付をお済ませください。
- ②「ライブ配信」の方: 当日会場に来られずとも、遠隔で講座を聴講できます。

当日ライブを見逃した方は後日、アーカイブ視聴期間(1ヶ月)中であれば視聴可能です。  
繰り返し受講されたい方もご活用ください。アーカイブ視聴期間は別途ご連絡いたします。  
1つのIDで1ユーザーのみ視聴可能です。(1つのIDで複数の方は受講できません)

●セミナー配布資料(PDF)はダウンロード可能です。

●**お申し込みの前に必ずインターネット環境をお確かめください。**

セキュリティの設定や、動作環境によってはご視聴いただけない場合があります。  
以下のサンプル動画が閲覧できるか、事前にご確認の上、お申し込みください。

●テスト視聴サイト

<https://deliveru.jp/pretest5/>

ID livetest55

PW livetest55

※当日に「閲覧できません」旨ご連絡をいただいても、対応いたしかねますので必ず事前にご確認ください。

●推奨環境について

今回の動画配信は、株式会社ファシオの配信プラットフォーム「Deliveru」を利用しています。  
推奨環境・ご質問は下記 URL をご参照ください。

<お問い合わせ先> メールでご連絡ください。担当が一両日中にはご返信をいたします。

「広報の学校」事務局 [seminar@kyodo-pr.co.jp](mailto:seminar@kyodo-pr.co.jp)

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

## 「入門広報講座」カリキュラム

| 時 間                | 内 容  | 講 師   |
|--------------------|--|-------|
| 講座1<br>10:00~11:00 | <広報とは、ニュース価値とは><br>広報活動の目的、効果、機能/レピュテーション（コーポレートブランドと広報）/ステークホルダーとパブリシティの関係/広報と広告/パブリシティとは/ニュース（価値）とは/ニュースの条件  | 篠崎 良一 |
| 講座2<br>11:00~12:00 | <メディアとは><br>メディア環境の変化/メディア（新聞、雑誌、TV、インターネット）の基礎知識/記事、報道までのプロセス/記者について  |       |
| 12:00~13:00        | 休 憩  |       |
| 講座3<br>13:00~15:00 | <webによるPRの環境変化><br>webによるメディア環境の変化/webメディアの分類（webメディア・SNS・インフルエンサー）webPRの考え方/webへのアプローチ方法/事例研究   | 吉岡 大輝 |
| 15:00~15:10        | 休 憩  |       |
| 講座4<br>15:10~16:25 | <パブリシティの手法とツール><br>①パブリシティの手法（プレス発表/記者会見/資料配布/リーク/ランチョン/レクチャー会/取材協力…）<br>②パブリシティツール（ニュースリリース/ニュースレター/データリリース/ファクトブック/パブリシティ調査）<br>◀演習▶ 参考資料を見て、各自でリリースタイトルと取材対応Q & Aを作成する。 | 篠崎 良一 |
| 16:25~16:35        | 休 憩  |       |
| 講座5<br>16:35~17:50 | <取材対応とメディアとのリレーション><br>広報担当者の資質と条件/記者との関係/メディアリレーションの基本/取材対応（電話・インタビュー）のポイント/取材依頼から実施までのプロセス/Q & A作成のポイント  |       |

### <講師プロフィール>

#### ●篠崎 良一

共同ピーアール総合研究所「広報の学校」校長

広報コンサルタント、危機管理広報コンサルタント、メディアトレーナー



早稲田大学第一文学部社会学専攻卒。出版社（日本実業出版社、ローリングストーンジャパン）を経て、共同ピーアール（株）入社。取締役副社長を経て現職。1993年4月『危機管理広報部門』を創設。2003年5月『広報の学校』を開校。2013年1月『PR総研』を創設。企業・団体の広報・危機管理コンサルティング、広報・危機管理研修担当。

著書に『入門メディアトレーニング』（アニモ出版）、『実践企業広報マニュアル』、『会社を守る！もしものときのメディア対応策』（共にインデックス・コミュニケーションズ）、『広報・PR概説』（共著、同友館）、『広報・PR実践』（共著、同友館）、『パブリックコミュニケーションの世界』（共著、北樹出版）他がある。

●吉岡 大輝

**株式会社シニスケープ 代表取締役**

東京大学大学院情報理工学系専攻卒。共同ピーアール株式会社を経て、2020 年より現職。2018 年より『広報の学校』  
「入門広報講座」web PR 担当。共同ピーアールでは、ゲーム系企業、PC 周辺機器企業などの BtoC 企業から、重工業、  
I T 企業など BtoB 企業など幅広い領域を担当。現職では、広報活動サポートに加え、大手ポータルサイトの企画開発、  
多言語のコンテンツ配信サイト開発なども行う。